



北区議会議員

発行 北区議会・立憲クラブ

花見たかし

Vol 61

区議会レポート

北区はもっとよくなる！ 区民への責任・区政への責任・未来への責任

令和7年を迎え、気持ちも新たに1年が始まりました。

皆さまには北区政に対し、日頃から温かいご支援とご協力をいただいていることに、心から御礼申し上げます。北区としては物価高騰や災害などが懸念されているなか、「区民の命と生活を守る」ため迅速な決断と対策が求められております。今後とも北区発展と区民福祉の向上に向け全力を尽くす所存です。ご指導、ご鞭撻よろしくお願いいたします。



やまだ区長に予算要望書を提出

令和7年度予算編成にあたり、区内各種団体とヒアリングを実施し、また多くの区民の方々から北区への意見、要望を伺いながら新年度予算要望書を作成しました。

区民サービス向上のための行財政改革や切れ目のない子育て支援策、高齢者の方々が安全に安心して暮らせる地域づくりや災害対策など大変多岐にわたる要望書になります。政策実現に向けて取り組んでいきます。



令和6年度 第4回定例・臨時議会報告

○エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金事業費

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴い、特に負担感が大きい低所得世帯を支援するため、令和6年度住民税非課税または住民税均等割のみ課税されている世帯（約54,000世帯）に、1世帯当たり3万円を給付。

（子どもいる場合は1人当たり2万円加算）

○北区教育委員会教育長に福田 晴一（ふくだ はるかず）氏が選任されました。

福田晴一教育長は小学校の教員を約20年間勤め、区立の特別支援学校や養護学校の管理職、杉並区立和田小学校校長など歴任しています。

東十条駅南口駅前にエレベーター設置が実現



地域からの要望も強く長年にわたり議会等で要望してきた、東十条駅南口駅前のエレベーターが設置されます。東十条周辺のまちづくりが進捗するなか、先行してエレベーター設置が実現しました。

令和6年度～7年度 整備工事

令和7年度 エレベーター供用開始

北区と和歌山市が「災害時における相互応援に関する協定」を締結

昨年の11月に北区と和歌山市は、「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。

北区又は和歌山市のいずれかの地域で大規模な災害が発生し、又は発生するおそれがある場合等において、当該地域における災害応急対策及び災害復旧対策を円滑に遂行するため、災害時における相互応援協定の締結を行いました。北区と単独自治体として災害時における協定を締結している自治体は、和歌山市が6番目の自治体です。
(山形県酒田市・群馬県中之条町・群馬県甘楽町・埼玉県蓮田市・北海道清水町)

王子駅中央口から旧古河庭園までが「渋沢通り」に

北区は、区ゆかりの偉人である渋沢栄一翁の命日に合わせ、JR王子駅中央口から旧古河庭園までの道路の愛称を「渋沢通り」とすることを発表しました。渋沢翁の名前を冠した道路の愛称は全国で初となります。



プレミアム付区内共通デジタル商品券（しゅさわくンPay）発行支援事業

区民の利便性向上や生活応援、区内商店街等への消費喚起を図るとともに区民生活を支援するため、プレミアム付区内共通デジタル商品券を発行します。

1口5000円で1人2万円まで、プレミアム率20%、販売方法は北区在住の方（年齢不問）でPayPayアプリによる申込。2月の北区ニュース・ホームページ等で販売周知し、2月中旬頃に販売予定です。

ふるさと納税 体験型返礼品「新幹線車両基地見学・体験ツアー」

区内の東京新幹線車両センターを活用した新規体験型返礼品「新幹線車両基地見学・体験ツアー」を、2月23日に実施します。

区ではふるさと納税による令和5年度特別区民税の流出額が約21億円となり、減収が看過できない状況の中、JR東日本協力のもと、区独自の体験型返礼品を順次導入してきました。これまで実施した企画は「ディーゼル機関車」「電気機関車」の探検ツアーやシミュレータ体験プランなど実施しており、既にリピーターもいるなど好評を得ております。今回の「新幹線を活用したふるさと納税の体験型返礼品」は都内初の試みです。



最近の活動あれこれ



区民まつりではボランティアとしてもお手伝い。



地域の防災訓練に参加、定期的な訓練が大事です。



お祭りではお神輿を担がせていただきました。



北区キンボールスポーツ大会、練習不足を実感しました。

花見たかし事務所

〒114-0001 北区東十条1-9-1-101

[TEL] 5902-0873

[FAX] 5902-0875